

第3回長瀨町地域創生推進会議 摘録

会 議 名	第3回長瀨町地域創生推進会議	
日 時	平成27年12月2日(水) 午前2時から	
場 所	長瀨町役場 3階会議室	
出席者氏名	委 員	五十嵐元克会長、外池秀彦副会長、新井利朗委員、染野益代委員、 新井孝彦委員、板谷定実委員、大澤優巳委員、村山勝委員、前田千恵子委員、 小暮俊明委員、坂本義人委員、鷹啄泰則委員、近藤ヨウ子委員、眞壁恵一郎委員、 市川健一委員
	オブザーバー	埼玉県秩父地域振興センター所長 槍田義之氏
	事 務 局	平健司副町長 企画財政課 齋藤英夫課長、中畝康雄主幹、長島大悟主事 計画策定業務委託業者 (株)ジャパンインターナショナル総合研究所
欠席者氏名	高橋英之委員、豊田世津夫委員	
次 第	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 1) 長瀨町総合戦略(骨子案)について 2) その他 4 閉会	
資 料	資料1 長瀨町総合戦略(骨子案)	
議 事 内 容	次ページ以降の通り	

議 事

1 開会

2 会長あいさつ

(会長によるあいさつ)

3 議題

1) 長瀬町総合戦略（骨子案）について

会 長： 事務局より説明をお願いします。

事 務 局： (資料1に基づいた説明)

会 長： 只今、事務局より長瀬町総合戦略（骨子案）について、説明がありましたが、まずは第1章、第2章についてご質問はございますでしょうか。

委 員： 総合戦略の内容と国のまち・ひと・しごと創生事業の関連性はどうなっているのでしょうか。

事 務 局： 人口ビジョンと総合戦略の関わりとして、人口ビジョンは将来人口を展望するもので、減少する人口をどうやって食い止めていくのかを示すものです。それを達成するためにどういったことに取り組んでいくかについて示したものが総合戦略になります。

委 員： 内閣府から先駆的事業の事例が示されましたが、交付金の対象になる事業を考えるのか、それ以外の町全体について考えるのかどちらでしょうか。

事 務 局： 既存事業も新規事業も両方取り組んでいくものになります。新規の中で合致するものがあれば、国の交付金がもらえますが、交付金のために戦略を作るのではなく、あくまで人口抑制のための優先的な取り組みをここで示すことになります。この場で役場で提案した事業以外に必要な事業や不要な事業を検討していただくことになります。

委 員： ここで提案した事業について、交付金がもらえるようなら狙っていくのですね。分かりました。

委 員： 計画の期間について5年間とするとありますが、5年経たないと効果が見えないものなのでしょうか。

事 務 局： 5年間は国で定められた期間になります。事業については優先度をつけて、できるものから取り組んでいく予定です。予算がかからずにできるものから取り組んでいきたいと思えます。

会 長： 他にございますでしょうか。

委 員： 人口ビジョンでは2040年、2060年に目指す人口が示されていますが、直近の2020年頃に目指す人口については想定があるのでしょうか。

事 務 局： 人口ビジョンの将来展望では、2020年の人口にも触れています。国の方では2040年、2060年の人口展望を示すことが言われております。

会 長： その他特にないようですので、第3章についてのご意見をいただきたいと思えます。この場で検討していただき、他に入れるべき事業等があればご意見いただきたいと思えます。まずは基本方針1について何かございますか。

委 員： 宝のお話がありましたが、宝くじの販売を事業に入れていただきたいと思えます。雇用も生まれると思えます。長瀬町は宝くじに前向きではない気がします。

事 務 局： 以前観光協会で検討したことがあります。設置にあたっては、多額の供託金がかかってしまうため、運営が難しいと判断し断念した経緯があります。ご提案いただきましたので、今後検討させていただきたいと思えます。

委 員： 鉄道会社等、民間の協力も得ながらできないかも検討してほしいと思えます。宝登山の

麓で販売して当選が出れば宣伝にもなりますし、雇用も生まれると思います。

委員： 観光案内所が新しい建物になりましたが、以前観光案内所で宝くじを販売したいという申し出があったが、断られたと聞いています。

会長： そういう話があったということでご意見として受け止めたいと思います。

委員： 甌穴について関連する提案をしたいと思います。内閣府が公表した先進事例で「洞爺湖有珠山ジオパーク資源を活用した DMO 観光地域づくりの連携事業」があります。今回 DMO の事例が多く挙がっています。洞爺湖の他にも鳥取県、島根県などでも取り組まれています。長瀬町だけでは難しいですが、秩父地域全域で、長瀬町がイニシアチブをとってやっていくということであれば可能かと思います。学習型の観光としては取り組んでいくべきだと思います。

会長： 町だけの話ではありませんので、長瀬町としてどう取り組んでいけるかも検討していただければと思いますが、いかがでしょうか。

事務局： ジオパークについてはすでにちちぶ定住自立圏で取り組まれていますので、そちらに提案させていただきます。また、長瀬町独自でもできることも検討させていただきます。

委員： 長瀬町だけやっていけるものなのか、秩父地域全体でやっていくことを考えなければいけないところまで来ていると思います。

委員： DMO は秩父地域でないといけないことだと思います。組織の立ち上げだけで済む補助金がでているので、うまくやれば補助金がもらえると思います。長瀬は地質学発祥の地とも言われ、地質的にも価値がある場所ですので、これを活かしていくべきです。

会長： より大きな話なので、秩父地域で話があるのであれば長瀬町も積極的に参加できるようにしていただければと思います。

委員： 地質学を学習することができる観光ツアー等ができるようにしていければいいのではないのでしょうか。

事務局： 広域連携は大事ですが、総合戦略は町としてできることに焦点を絞っていききたいので、町単独で取り組めることを中心に考えていただければと思います。

委員： それはそれでいいですが、病院など長瀬町にないものは他の市町村に頼らざるえないです。ライン下りも皆野町から出ているし、地域の連携を考えていかないとどうにもならないと思います。

事務局： ご指摘の通りではありますが、先ほどの洞爺湖の DMO などは、この総合戦略の策定の話が出る前から準備を進めてきた中で補助金がとれたものであると思います。例えば他市町村との連携の事業を総合戦略に位置付ける場合、連携する市町村と取り組みの内容を調整して、整合を図ったうえで、双方の戦略に掲載しなければならないです。現実的なところとして、今からそれを実施するのは時間的に厳しいところもあります。その中で具体的に書くことは難しいですが、広域連携をしていくことを前提に町としてどう動いていくかをこの場で検討していただきたいところです。

委員： そういうことであれば、甌穴を文化財に指定して、観光資源として扱ってほしいと思います。

事務局： 甌穴については名勝天然記念物の中にあるものなので、文化財にあたるということになっています。

委員： それであれば、埋めることはせずに生かす方法を考えてほしいと思います。

会長： 続いて、基本方針 1 について何かございますか。

委員： 「民間の活力を活かした温泉施設の開発・整備」については、登山客もおり、大変ニーズがあると思いますので、ぜひ進めていただきたいと思います。雇用も多く生まれると思います。

- 委員： 「農業及び6次産業における「長瀬ブランド」の創出」について、総論的であって具体的なイメージが浮かんでこないです。
- 事務局： ご提案いただいた中では、キウイやクラフトビールなど具体的な提案があり、6次産業化を進めていかなければならないという結論まで至りました。ただ、実際に何に取り組んでいくのかは今後の検討になるので、少し大きな枠で書かせていただいております。その検討も5年間の中でやっていくものとして想定しています。
- 会長： 方針を今後掲載していくということでご理解いただければと思います。続いて基本方針2についてお願いいたします。
- オブザーバー： 「人の流れを生み出すための環境・仕組みづくり」の事例として群馬県川場村の道の駅があります。ここは年間通して売上があります。ここは世田谷区と交流事業をしており、民泊をしています。例えば長瀬と荒川区など、荒川の上下流で交流事業を実施し、農業体験やジオパークで勉強してもらったり、上流域での水の大切さを知ってもらうのも一つだと思います。
- 事務局： 都市交流ということで、お伺いしたので、推進本部に上げたいと思います。
- 委員： 旅館業法的には民泊は大丈夫なものなのではないでしょうか。
- オブザーバー： 法改正も進んでいますが、慎重にやっていかなければいけないところです。
- 事務局： 実際に進めている部分もありますので、具体化に向けて検討していきたいと思います。
- 会長： 他にありますか。
- 委員： 間瀬峠（榎峠）のトンネル化はぜひ進めていただきたいと思います。開通すれば観光客も増えると思います。
- 事務局： 戦略からは消えるかもしれませんが、引き続き取り組んでいきたいと思います。来年度策定する総合振興計画でも取り組みとして位置付けていきたいと思います。
- 委員： 「シャトルバスの運行」を入れていただきたいと思います。アンケートでも交通機関の不便さが顕著に出ています。
- 事務局： 推進本部でも事業としては上がってきました。交通政策全般について検討させていただきます。
- 会長： 続いて、基本方針3についてお願いします。
- 委員： 昔はおっせかいな方が結婚相手を紹介していただいていたりしたが、現在はそういう人はなくなってしまいました。ぜひ結婚できる方が増えるようにしていただきたいと思います。
- 会長： ご意見として承ります。
- 委員： 観光産業を軸としていくということですが、母親が土日に働きに行くことができるよう、休日保育を充実していただきたいと思います。
- 事務局： 提案として受けさせていただきます。
- 委員： 子ども医療費の話がありますが、給食費の無料化もできる限り進めてほしいと思います。
- 委員： 婚活についてですが、社協が主体となってやっていますので、社協に話をしておけばいいかもしれません。婚活イベントなども実施していますが、カップルになっても町から出て行ってしまっただけでは仕方がないと思います。しかし、やっていくほかないので、社協にも頑張ってくださいと思います。
- 委員： 子育て支援金は医療費に充てられ、母親の手元に残るものではありません。出産は母親が頑張るものなので、母親を支援する何かがあると出産につながるものがあるといいと思います。
- 事務局： 現在実施している子育て祝い金についても検討していきます。提案として受けさせていただきます。

- 委員：「学業成績県内トップクラスのPR」がどういった経緯で出てきたかを教えていただきたいです。
- 委員：以前そういったお話を聞いたことがあります。不便といいながら、駅としてのアクセスは悪くない部分もあります。そういった面を活かして子育て世代を呼び込んでいくことができればいいのではないのでしょうか。いいものは生かしていくことが重要だと思います。
- 委員：この言葉だけが一人歩きしないようにしていただきたいと思います。数字にも表れていない部分もあるので、誤解がないようにしていただきたいと思います。
- 委員：長瀬町は子どもを育てる環境の良さがあると思います。学校と家庭と地域が連携をとれている実感はあって、教育の裾野の広さはあると思います。
- 委員：学校の空き教室を利用した子育て支援の展開も考えていただきたいと思います。図書館もあり、子育て支援には適した環境だと思います。
- 事務局：それぞれ提案として受けさせていただきます。
- 会長：続いて、基本方針4についてお願いします。
- 委員：町内巡回バスについては、アンケートでも希望が高く出ていますので実現に向けて検討する必要があると思います。公会堂を巡るようなバスがあればいいのではないのでしょうか。
- 事務局：先ほどの話と合わせて提案として受けさせていただきます。
- 委員：地区公園については、各地区に作っていただきたいです。こちらアンケートで要望が高くなっています。かやの木幼稚園を借り受けて公園にするのも一つの手ではないでしょうか。
- 事務局：難しいところもありますが、提案として受けさせていただきます。
- 委員：ふるさと納税について、長瀬出身者やゆかりのある人の対応を含めて考えていただきたいです。
- 事務局：高額を収めていただいた方への対応などは今後考えていきたいと思っています。
- 会長：その他ありますか。
- 委員：長瀬駅前のモニュメントに以前映像が映っていましたが、今は使われいません。どうしたのでしょうか。
- 委員：モニュメントの不具合で使用できていない状況です。多額の維持、改修費がかかるため、すぐには対応できていない状況です。
- 会長：観光協会を含め、ご対応いただければと思います。他にないようですので、その他についてお願いいたします。

2) その他

- 事務局：次回は1月中旬を予定しています。そこでは総合戦略の素案を示させていただきます。
- 会長：本日の検討内容を踏まえ、推進本部でよく検討したうえで素案をつくっていただきたいとお思います。

4 閉会

(終了)